



だより

2017年11月号 Vol.39

壬生町町民活動支援センター「みぶりん」

■開館時間 ■休館日
 火～金 10時～18時 月曜日・年末・年始
 土・日・祝 10時～17時
 (火～金は予約をして頂ければ21時まで利用可能です)

〒321-0214 壬生町大字壬生甲 3843-1(保健福祉センター内) HP URL

電話 0282-21-8731 FAX 0282-21-8732

Mail: miburin@bz04.plala.or.jp

<http://www.town-mibu.com/miburin/>

★メールアドレスを教えて頂ければ、毎月

みぶりんだより (カラー版 PDF) をメールでお送りします。



ボランティアの募集、イベント・講座のお知らせ、自団体の活動紹介、報告等
 「みぶりんだより」に載せて欲しい内容がございましたら、ぜひお寄せ下さい。

みぶりんからのお知らせ

子育てに困っているのは1人じゃない。

壬生町母親クラブ主催 子育てセミナー

「子どもの変化に
 気づくことができますか？」

日時▶11/26(日)10時～12時

参加費無料
申込不要

会場▶壬生町保健福祉センター

講師▶原田浩司氏 宇都宮大学大学院准教授

講師経歴：6年間、校長を務めた鹿沼市みなみ小学校では、特別支援学校を中心とする学校改革で全国的に注目を集めた。現在、栃木県教委より派遣されている南大鷦中学校区スクールカウンセラー
 著書：『すべては子どもたちの学びのために』



主催▶壬生町母親クラブ

問合せ・事務局▶壬生町児童館 ☎82-7388

みんなの食堂・のぞみ
 (こども食堂) 開催日

こどもたちで・パパママ親子で・おじいちゃん、おばあちゃんとお孫さんなど、小さなお子さんからお年寄りまで、どなたでも来ていただける食堂です。

開催日時▶毎月第4金曜日

11/24(金)・12/22(金)

平成30年1/26(金)・2/23(金)・3/23(金)

(全て17時～20時 ※ラストオーダー19時)

※臨時オープン・変更等あり

場所▶みんなのハウス (壬生丁 145-10)

参加費▶大人 500円 (高校生以上)

こども 300円 (小・中学生)

未就学児 100円 (大人と一緒にきてね)

メニューはおたのしみです！

(アレルギー対応はしておりません)

たべる・あそぶ・はなす・くつろぐ

☆☆☆今後の応援お願いします☆☆☆

物品支援 (食材・おもちゃ・本など)

経済支援 (寄付・食べに来てくれるのこと)

運営支援 (ボランティアなどお手伝い)

主催▶まねきねこ・みぶ

代表▶大山 朝子 電話 090-7226-5095

オオムラサキの幼虫を探そう!!

その1

★獨協の森

日時▶11/16(木)

午前10時～11時

獨協の森

場所▶獨協医科大学入口

左側芝生前

その2

★雄琴神社の森

日時▶11/20(月)

午前10時～11時

雄琴神社の森

場所▶雄琴神社

参加費無料 どなたでも！一緒にオオムラサキの幼虫を探そう！

問合せ▶オオムラサキの里を作る会 会長 大島菊夫 ☎82-1532

オオムラサキの里を作る会では、常時会員募集中です!!



目次

- ①各団体からのお知らせ
- ②第31回壬生町健康ふくしまつり
- ③9月の野生植物観察会を終えて
(山崎治行氏)
- オレンジカフェなごみオープン
- ④敬老会でボランティア
(デイサービス サンフェローみぶ)
高齢者交通安全のつどい
(交通安全協会女性部)
- ⑤六美敬老のつどい 六美会館
(六美町南部・中央・北部自治会)
初の町外研修
(壬力の町ガイドボランティアの会)
- ⑥幼稚園にて「きのこ教室」(株式会社 北研)
Oze こども食堂 (セイフティライフ)

みぶりんの開館は朝10時です。月曜は休館です。

第 31 回 壬生町健康ふくしまつり

10月15日、「健康ふくしまつり」が開催され、朝からの雨にもかかわらず多くの皆さんのが訪れていました。あいにく屋外ステージでの催しは中止となりましたが、保健福祉センター内では、日頃から取り組んできた作品展示や各団体の活動発表等のコーナーが設けられ、多くの方々が作品等に見入っていました。特に「缶バッヂ」コーナーは、長い列ができるほどの人気ぶりでした。今回「みぶりん」では、屋外テントコーナーに「川の日を国民の祝日にしよう会」、「壬生北小わくわくクラブ」等の PR 活動や環境展示、室内では、「羽ばたき鶴の折紙」や「バルーンアート」の体験コーナーを設け、講師のお手本を基に子どもから大人まで熱心に作品作りに取組んでいました。

(センター長 条川)



折紙教室 萩谷さん



バルーンアート



みぶりんは可愛いバルーンアートでお出迎え



川の日を国民の祝日にしよう会

活動報告

9月の野生植物観察会を終えて 山崎治行氏

野生植物観察会を4月から始めましたが、初めは「野生植物と言っても雑草じゃん」と思われ、“4月の一回だけで消えるかも?”との危惧がありました。しかし「みぶりん」の協力と後押しで、9月までに計5回開催することができました。

植物名を熱心にメモする人達もいて、“かつては私もそうだった”と思いました。

私の予想以上に関心を持つてくれる人が多く、4月の観察会で“アマナ”を発見して、「踏まないで」とか「保護できないか」との声もあり嬉しい思いをしました。

身近で林が伐採され土まで剥され、残った林はゴミ捨て場。こんな不本意な状況が増えていく現状で、ささやかな自然でも、そこに耐えて生き続けるもの、植物だけでなく蝉や野鳥や蛙も私は好きです。 I love them.

“お前たち此処に生きていたのか”と見つけてあげたいです。

皆さんにも一つでも多くの野生植物を知ってもらいたい。同じ思いの人達がいると感じられた一年でした。今後も、多くの方に楽しんでもらえれば最高です。来年もよろしくお願ひします。



(観察会講師 山崎治行さん 記)

オレンジカフェなごみ オープン

オレンジカフェ「なごみ」(松山せつ子代表)が9月22日、高齢者グループホーム「元気」内の地域交流室にオープンしました。

近所のデイサービスに通っている方、認知症の方、そしてグループホーム「元気」に来所される方やそのご家族の交流の場として、近所の方など30人を超える方が集まり、ボランティアスタッフ10数名の協力を得ながら、テーブルごとに、ケーキやフルーツ、お茶を味わいながら楽しい会話を満喫していました。

後半は、芹澤基信さんによるオカリナの演奏もあり、知っている曲を思い思いに口ずさみながら、ゆっくりと心安らぐ時間を過ごしました。

年内は、11月24日、12月22日の10時～12時、お一人様100円の参加費で開催しますので、是非、多くの方の参加をお待ちしております。

(取材担当 坂本)

問い合わせ先

町民生部健康福祉課介護保険係 81-1877、壬生南地区地域包括支援センター 82-2119



活動報告**敬老会でボランティア デイサービス サンフェローみぶ**

「デイサービス サンフェローみぶ」（瀧口まゆみ施設長）で、ボランティアの方に来ていただき、敬老会が行われました。

9月20日は、「オカリナ “夢”（岡本 恵さん）」のオカリナ演奏と合唱、9月22日は、「栃木県マジックホップの会（ばばひろし代表）」のマジック、そして9月23日には、坂内 稔さんのハーモニカ演奏と合唱が行われました。

利用者の皆さんには、オカリナ演奏やハーモニカ演奏に合わせて、皆元気良く大声で歌い、マジックも、見事な芸に目を輝かせながら、全員で楽しいひとときを過ごすことができました。

(取材担当 鈴木)



オカリナ “夢”（岡本さん）



栃木県マジックホップの会



坂内 稔さん

高齢者交通安全のつどい 交通安全協会女性部

9月26日、壬生町交通安全協会女性部（高山祐子部会長）による「第24回 高齢者交通安全のつどい」が町保健福祉センターで行われました。

当日は、栃木警察署交通総務課 野口係長による交通講話のあと、「シルバー大学校南校慰問グループ “ザ・ボランティア”（山本英雄代表）」によるフラダンス・沖縄三線演奏・笑劇場・よさこいなどが披露され、最後は会場の方も一緒に踊るなど、有意義で楽しい集まりとなりました。（取材担当 鈴木）



活動報告

六美敬老のつどい 六美会館〈六美町南部・中央・北部自治会〉

10月7日、六美会館（村越洋館長）で、「六美敬老のつどい」が行われました。

当日は、六美町南部・中央・北部自治会の75歳以上の方約45名が集まる中、館長の挨拶の後、午前中は「シルバー大学校南校慰問グループ“ザ・ボランティア”（山本英雄代表）」のフラダンス・よさこい・笑劇場など、午後は「芹澤基信さん・白鳥洋子さん」のオカリナ演奏や歌が披露されました。

参加者の方は、懐メロを口ずさみながら昔を懐かしんでいた様子でした。
(取材担当 鈴木)



初の町外研修 壬力の町ガイドボランティアの会



昨年10月に設立しました「壬力の町ガイドボランティアの会（会員30名）」では、10月12日に、11月に全国山城サミットを控える佐野市にて視察研修会を開催しました。

午前中は、佐野市内を観光ガイド付きで、「まち歩き」をし、佐野市観光ガイドの皆さんと意見交換、午後も、観光ガイド付き

で、唐沢山城跡の視察研修を行いました。佐野市観光ボランティアの方と活発な意見交換をし、帰りのバス内では、今後の意気込みを参加者全員に発表してもらいました。発表された意見では、「もっとここを改善して、こうしたい」「新しい観光コースを考えたい」「楽しいガイドをしたい」などと、今後の活動に大変有意義な研修となりました。

本会を利用して、町内のまち歩き等をしたい方は、事務局（町商工観光課TEL 81-1844）までお問合せください。皆さまからのご連絡をお待ちしてます！

(商工観光課 落合正浩 記)

新規登録団体・個人 (9/21~10/20) みぶりんでは、団体・個人の登録を随時受け付けています。

登録No.	名称	活動内容
個人37	きりちゃん工房	和紙工芸品や木工工芸品を制作しています。興味のある方、ご連絡ください。

幼稚園にて「きのこ教室」 株式会社 北研

10月17日、おもちゃのまち幼稚園で、株式会社 北研（川嶋健市代表取締役社長）による「きのこ教室」が開催されました。

園児たちは最初から大盛り上がり。“きのこはどんな生物なのか？どこに生えるのか？どんな変わったきのこがあるのか？”などの問題がクイズ形式で出され、大きな声で答える園児たちの様子をほほえましく思いながら、きのこについて学びました。

また、“きのこは食べた後に身体の中でどんな働きをするか？”という話で、食事の栄養バランスにおけるきのこの重要性などを学ぶとともに、みんなできのこの歌をうたったりもしました。

きのこの○×クイズでは、応援に現れた「サンマッシュくん」の着ぐるみにおおはしゃぎしながら、一緒に元気よく答えていました。

後半は、きのこの収穫体験として、ひとりずつ菌床から生えた大きなシイタケを収穫し、その後、2人で1つずつ「しいたけ栽培キット」の菌床を日陰に並べ、生えてくるのを楽しみにしながら教室を終えました。

(取材担当 坂本)



Oze こども食堂 NPO法人セイフティライフ

おもちゃのまちの「Oze こども食堂」に行ってきました。和牛すじカレーを頂きましたが、すごく美味しかったです。

ここは昨年の7月にオープンし、3階建てビルの1階にあります。レストラン風の空間に24席ある洒落た感じの場所で、営業は、第1、3、5月曜日と毎週木曜日の17時から20時迄で、こどもが無料、大人は付き添い一人が300円、二人目からは500円という大変安い価格になっています。1日最大20食を用意していますが、大盛況のため毎回完売となるので、“電話予約(当日12:30~17:00)していただけすると幸いです。”とのことです。

こども食堂の一画にはパソコンを使った「学習広場」があり、ネットでの学習や友達と一緒に勉強したりもできます。

経営者の梅山保吉さん曰く、「こども食堂を次の世代に引き継ぐための場所を是非作りたい」とのことでした。

(取材担当 鈴木)

Oze こども食堂 TEL : 0282-28-6740
<https://www.safety-life.or.jp/>



こども食堂



学習広場

☆みぶりんだよりは下記のところに置いています☆

みぶりん・壬生町役場・各出張所・各まちづくりセンター・各公民館・生涯学習館・図書館・体育館・みらい館・おもちゃ博物館・ふれあい交流館・各小中学校・壬生高校

【編集後記】 ■ 総務省の「社会生活基本調査」では、昨年、ボランティア活動で「まちづくりのための活動」に参加した県民は、全国平均を上まわっているとの調査結果（下野新聞から）本町でも活発。（糸川）
 ■ おもちゃのまちの「Oze こども食堂」に初めて行ってきました。ボランティアの方は色々な場所で頑張っておられます。自分も微力ながら力になればと思います。（鈴木） ■ ふくしまつりではたくさんのお客様に来ていただきました。皆さまと一緒に折り紙を折り、とても楽しかったです(^^)（小田垣） ■ 季節が突然切り変わるので、なかなか気温が安定しませんね。体調管理にお気を付けください。（坂本）